

松本市地域づくり推進交付金実績報告書（抜粋）

（申請者）東部地区町会連合会

1 交付決定額

I	金550,000円
---	-----------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名：清水小学校避難所開設・運営訓練				
実施主体	清水小学校避難所運営委員会、町会連合会ほか各団体			
実施日（期間）	リハーサル 令和5年5月28日(日) 訓練 6月4日(日)			
実施場所	清水小学校（体育館、グラウンド）			
事業概要	大規模地震等の発生を想定し、地区住民、避難所担当職員、施設管理者の連携による避難所の開設・運営訓練を通して、組織体制の構築、運営ノウハウや訓練経験の蓄積・伝承、地域で顔の見える関係やコミュニケーションづくりを図るものです。			
地域づくりの成果・効果	4年越しの訓練を通して、初動体制や組織体制の確認、コミュニケーションづくりの場となりました。 また、新たな課題も見られ、次に繋がる貴重な訓練の場ともなりました。			
課題	町会単位での安否確認、情報連絡体制を確立し、地区全体の防災意識の向上に取り組みます。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
		a	b	c
	189,445円	50,000円	円	139,445円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：地域振興事業				
実施主体	福祉ひろば、町会連合会ほか各団体			
実施日（期間）	令和5年6月～令和6年3月			
実施場所	東部公民館ほか			
事業概要	楽団ケ・セラ音楽会やウォーキング事業（交通安全、地域の史跡巡り）、早春コンサート（ふれあい健康教室）後、食事会を行い参加者の親睦や交流を深めるものです。			
地域づくりの成果・効果	それぞれの事業を通して、地区内外の参加者の世代間交流や親睦を深めると共に、音楽を通じた活力の場、癒しの場を提供することができました。 また、地域内の危険個所の再確認や、史跡などの魅力を再発見する場ともなりました。			
課題	参加者が固定化し広がりが見られない中、より多くの地区住民に関心を持っていただき、参加してもらえよう、参加者層を絞った情報発信や、参加者が楽しめる魅力ある事業展開など、新規参加者の増加に繋がるよう取り組みます。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
		a	b	c
	97,453円	75,000円	円	22,453円

③ 事業名：ラジオ体操講座、交通安全教室			
実施主体	町会連合会、子ども会育成つぼみの会ほか各団体		
実施日(期間)	令和5年7月23日(日)		
実施場所	清水小学校グラウンド		
事業概要	<p>子どもから大人まで幅広い世代が集い、ラジオ体操士から効果的な動きを学ぶとともに、参加者の世代間交流や親睦を深めるものです。</p> <p>また、自転車に乗る際、年齢を問わずヘルメットの着用が努力義務となったことから、自転車の正しい乗り方、歩行者が気を付けることや自動車の死角の理解など、地域や親子で正しい交通ルールを学ぶものです。</p>		
地域づくりの成果・効果	<p>手軽にでき、体力づくりや健康維持にも繋がる早朝のラジオ体操は、心身のリフレッシュと同時に、参加者の世代間交流や親睦を深めることができました。</p> <p>また、夏休み初日に地区を挙げて初めて実施した交通安全教室は、参加者が多彩な講習を実践することで、交通安全について地域や親子で考える機会となりました。</p>		
課題	子どもや親子世代の参加者増や、地域を挙げた交通安全事業など、組織的な企画・運営により継続的に取り組みます。		
決算額	a + b + c	財源内訳	
	51,828円	a 34,218円	b 円

④ 事業名：ファミリーフェスティバル			
実施主体	ファミリーフェスティバル実行委員会、町会連合会ほか各団体		
実施日(期間)	令和5年9月3日(日)		
実施場所	東部地区防災緑地		
事業概要	<p>親子や子どもを始め、幅広い世代を対象に、外遊びや自然体験を通して楽しさを学び、親睦と交流を図るとともに、防災活動の一環として、東部地区防災緑地の存在や意義を地区住民に知っていただくものです。</p>		
地域づくりの成果・効果	<p>火起こし体験や竹馬作りを始めとした体験コーナーは、親子の触れ合い、多世代交流を深める貴重な体験の場となりました。</p> <p>また、同時開催の市長と住民の「こんだん会」では、地区の取組事例についてアピールすることができました。</p>		
課題	単なる人集めのイベントとならないよう、住民に主体性を持たせ、希薄化する地域内の繋がり意識の醸成に取り組みます。		
決算額	a + b + c	財源内訳	
	102,385円	a 50,000円	b 円

⑤ 事業名：東部地区代表者会議			
実施主体	町会連合会ほか各団体		
実施日(期間)	令和5年5月～令和6年3月(7回開催(うち、1回は視察研修))		
実施場所	東部公民館、広域フードパントリー「むすびや」(長野市)		
事業概要	<p>地区内の各専門団体(12団体)の代表者が集まり、組織間の情報交換により活性化と相乗効果を上げるとともに、地区の課題解決に向けた協議や、事業実施にあたっての意見集約を図る場として開催するものです。</p>		
地域づくりの成果・効果	<p>地区内町会や専門団体が一体となって、地区の課題解決に向けた取組みや、地区の全体事業を円滑に企画・運営するため、会議の開催(6回)や広域フードパントリーの視察研修も行い見識を高めました。</p>		

課 題	<p>地区の活性化や参加者の広がりに繋がるよう、協議や学習の場として、引き続き活発な議論が行われるよう取り組みます。</p> <p>また、令和7年度には、東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）が開館30周年を迎えることから、具体的な事業内容の検討を行います。</p>			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
	63,204円	a	b	c
		35,234円	円	27,970円

⑥ 事業名：東部複合施設防災訓練				
実 施 主 体	東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）、町会連合会、日赤奉仕団			
実施日（期間）	令和5年10月27日（金）			
実 施 場 所	東部複合施設			
事 業 概 要	東部複合施設（地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター）の防災訓練を通して、職員を始め、利用者や地域住民の防災意識を高めるものです。			
地域づくりの成果・効果	<p>消防署員の指導のもと、通報訓練や避難誘導訓練、初期消火訓練（消火器取扱訓練）の他、救急講習（AED取扱説明）も行い、災害時の初動対応等を確認することができました。</p> <p>また、日赤奉仕団による炊き出し訓練では、ポリ袋を使ったパッククッキングで、アルファ米の焼きおにぎりを作りました。</p>			
課 題	<p>機器取扱訓練や身近な素材でできる炊き出し訓練（パッククッキング）などを継続的に行い、地域防災力の底上げを図ります。</p> <p>また、町会単位での安否確認、情報連絡体制を確立し、地区全体の防災意識の向上にも取り組みます。</p>			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
	15,000円	a	b	c
		15,000円	円	円

⑦ 事業名：東部地区文化・音楽祭				
実 施 主 体	文化・音楽祭実行委員会、町会連合会ほか各団体			
実施日（期間）	令和5年11月11日（土）・12日（日）			
実 施 場 所	東部公民館			
事 業 概 要	地区住民やサークルの作品展示を行う文化祭と、公民館や福祉ひろば、小中学校、近隣で活動するサークルやグループの音楽会を通して、地区の活性化と世代間交流・親睦を深めるものです。			
地域づくりの成果・効果	<p>これまで別日程で開催していた文化祭と音楽祭を統合した形での開催となりましたが、幅広い年齢層の参加を通して、親睦や世代間交流を深めるとともに、音楽を通じた癒しの場を提供することができました。</p> <p>また、併催の歩行環境シミュレータわたりジョーズ君やeスポーツ体験は来館者にも好評で、高齢者の交通事故防止や多世代交流の場ともなりました。</p>			
課 題	サークル活動の衰退や、作品出展の陰りが見られる中、魅力ある事業内容や、サークル活動の後押しを行い、若者の出展増や集客に繋がるよう取り組みます。			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
	77,404円	a	b	c
		70,000円	円	7,404円

⑧ 事業名：餅つき大会				
実施主体	町会連合会、子ども会育成つぼみの会			
実施日(期間)	令和5年12月2日(日)			
実施場所	東部公民館			
事業概要	臼と杵を使った昔ながらの餅つきを通して、伝統食や伝統行事の継承を図るとともに、世代間交流を深めるものです。			
地域づくりの成果・効果	多くの子どもや保護者、大学生に参加いただき、世代間交流や地域・家族の絆づくりを深めることができました。 つきたてのお餅は、その場でおいしくいただきました。			
課題	伝統行事や協調性を学ぶ場、五感を養う場、世代間交流を深める場として、引き続き地区内外のより多くの子どもや保護者が参加できるよう取り組みます。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
		a	b	c
	22,875円	7,575円	円	15,300円

⑨ 事業名：東部地区新年会				
実施主体	東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和6年1月5日(金)			
実施場所	東部公民館			
事業概要	東部地区の役員を始め住民が一堂に会す新年会を開始し、交流と親睦を深めるものです。			
地域づくりの成果・効果	元旦に発生した能登半島地震、翌日には羽田空港での日本航空と海上保安庁の航空機同士の衝突事故と、新年早々から暗いニュースが続きました。 そのような中ではありましたが、東部地区の役員を始め住民が一堂に会し、一年の平穏を祈願し、新年の希望や抱負を語り、交流と親睦を深めることができました。 また、祝宴に先立ち、中国伝統芸能「変面ショー」を鑑賞していただき、和やかな雰囲気となりました。			
課題	若者の地域参加や担い手不足が課題の中、引き続き、多様な世代が活躍できる持続可能な地域づくりの場、意見交換・交流の場として開催します。			
決算額	a + b + c	財源内訳		
		a	b	c
	326,117円	8,000円	円	318,117円

⑩ 事業名：地域防災力向上事業（防災備品購入）				
実施主体	東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和6年2月26日(月)			
実施場所	東部地区地域づくりセンター（防災倉庫）			
事業概要	能登半島地震の被災地で、多くの方が身を寄せている避難所では、支援の遅れとともに、着替えスペースなどのプライバシー対策や、トイレが長期間使用できない衛生問題など、生活環境の深刻な問題が指摘されました。 こうした問題の解決策の一つとして、災害時の避難所開設時に必要となる防災ルーム（間仕切り）、手動ラップ式トイレ等を購入し、地域の防災力の向上を図るものです。			
地域づくりの成果・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・防災ルーム（間仕切り） 2個（プライバシー、感染症対策） ・ラップポン（手動ラップ式トイレ） 1個（非常用トイレ） ・アルマイト天ぷら入（蓋付） 2個（炊き出し） 			

課 題	地区や町会での防災訓練等あらゆる機会を通して実際に活用し、地区全体の防災意識の向上を図ります。 併せて、計画的に防災備品の補充も行い充実を図ります。			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
	131,780円	a	b	c
		102,980円	28,800円	円

⑪ 事業名：地域振興事業（ゼンリン住宅地図購入）				
実 施 主 体	東部地区町会連合会			
実施日（期間）	令和5年6月16日（金）			
実 施 場 所	東部地区地域づくりセンター			
事 業 概 要	一人暮らし高齢者など情報が行き届かない方を対象に、困りごとなどの相談窓口案内と、事業への参加を呼び掛けるポスティング活動を行うため、住宅地図を購入するものです。			
地域づくりの成果・効果	避難行動要支援者名簿も活用し、職員が地域に出向くポスティング活動を通して、地域を深く知ることができたと同時に、コロナ禍で希薄となっていた地域の方との顔の見える関係づくり、高齢者の安否確認、困りごと等の掘り起こし、関係機関との連携強化が図られました。 また、事業への参加案内を行ったことで、ひろば事業に久しぶりに来られた方や初参加の方もおり、事業への参加促進にも繋がりました。			
課 題	地区内の高齢者や障がい者、子育てに悩みのある方など、何らかの支援を必要としている方が安全、安心に暮らせるよう、地域や関係機関と連携し、日ごころからの見守り活動、事業参加の促進に取り組みます。 併せて、町会単位での安否確認、情報連絡体制の確立、地区全体の防災力の向上にも活用します。			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
	25,740円	a	b	c
		25,740円	円	0円

⑫ 事業名：地域防災力向上事業（救急用品補充）				
実 施 主 体	東部地区町会連合会			
実施日（期間）	令和6年2月1日（木）			
実 施 場 所	東部地区地域づくりセンター			
事 業 概 要	公民館利用者を始め、公民館や福祉ひろば事業への参加者が、救急を要する際に必要となる公民館備え付けの救急用品の補充を行うものです。			
地域づくりの成果・効果	応急的な救急用品の点検、補充を行いました。 （消毒用エタノール綿、三角巾、カットガーゼ、伸縮ネット包帯、経口補水液ほか）			
課 題	利用者等の救急時に迅速に対応できるよう、定期的に救急用品の点検、補充を行います。			
決 算 額	a + b + c	財 源 内 訳		
	9,934円	a	b	c
		9,934円	円	円

決 算 額（計） （①+②+③）	A + B + C	財 源 内 訳		
	1,113,165円	A	B	C
		483,681円	28,800円	600,684円

- A : 各事業の a の合計額
 B : 各事業の b の合計額
 C : 各事業の c の合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：東部地区複合施設開設30周年記念事業					
積立目的	東部地区複合施設開設30周年記念事業実施のため				
積立期間	令和4年度から 令和6年度まで (本年度 2年目)				
積立ての目標金額	180,000円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	60,000円	0円	60,000円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績	D 60,000円	E 0円	F 60,000円	
合計額	120,000円	0円			
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの成果・効果					
決算額	E + G	財源内訳			
		E	G		
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続 (6年度まで) ・ 廃止					
廃止する場合は、積立金残高 (F) の処理方法					

- E : 充当した積立金の額
 G : その他の財源の額

※ 事業が2以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I - A - D	金6,319円
-----------	---------

[参考]繰越上限額 = $I \times 2 / 10$

3 添付書類

- (1) 事業実施が確認できる資料（チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等）
- (2) 積立をおこなった場合は、松本市地域づくり推進交付金積立承認通知書の写し